

福井知事再稼働同意

運転中の圧力容器の中性子照射によって、もろくなる老朽化をはじめ機器の設計の古きなど、老朽原発は事故の危険性が

老朽原発 廃炉しかない

の危険性が

高くなります。法律で原発の運転期間を「原則40年」と定めた当初、運転延長は「例外」と政府は説明し、原子力規制委員会委員長も

「相当困難」と述べていました。しかし、政府は「40

推し進めています。今回、国は40年を超えて運転する美浜原発と高浜原発合わせて最大50億円の交付金を示し、再稼働へなりふり構わない姿勢があらさまで複数の発電所で80年間の運転が認可されているからといえます。また、東京電力福島第1原発事故後、新規制基準の審査などによる長期停止期間を運転年

限から除外する方向で出した提言で、「60年間を超えた運転期間延ばす。電気事業連合会も「エネルギー基本計画」見直しに向けた政府の審議会で、投資回収の見通しが厳しいなどの理由を挙げ、運転期間制度の見直しを検討

年を超える運転を進めます。老朽原発の長期運転に対し電力会社はじめ財界はさらなるルールの見直しと延長を要求しています。

（「原発」取材班）